

「令和5年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.10)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和5年9月19日（1日）

研修先：株式会社いわて若江農園（盛岡市）

■ 研修生について

農業法人での就業を考えるKさんとLさん。
Kさんは、8月に開催された「新農業人フェア in いわて」で若江社長と面談し、本研修への参加を希望。Lさんは、興味のある「環境制御システム」による栽培を体験したい！とそれぞれお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

非農家出身の若江社長は、県外で自動車メーカーのエンジニアをしていましたが、岩手県にUターンしご夫婦で就農しました。

就農から7年目に、トマト専業の株式会社いわて若江農園として新たにスタートし、県内でいち早く環境制御機器を導入しました。

現在、70aの施設でトマト（大玉・中玉・ミニ）を周年栽培しています。

【HP】 https://agri.mynavi.jp/2020_07_01_120709/

※「マイナビ農業」タイアップ記事

【FB】 <https://www.facebook.com/wakaefarm/>



■ 研修の内容

ミニトマトの収穫・パック詰め、施設見学、就農準備から現在に至るまでのガイダンス

■ 研修の感想

- ・ 作業環境が整理整頓され、女性が働きやすい職場になっていること、また、作業がきっちり分担され、仕事がスムーズに行われていることに感心しました。（Kさん）
- ・ 今までには学校で知識を学ぶだけでしたが、実際の生産現場を見ることが出来て勉強になりました。

研修前よりも、農業に関わりたい気持ちが強くなりました。（Lさん）



■ 今後の目標等

- ・ 今回の研修で得たことを参考に、今後のことを考えていきます。（Kさん）
- ・ 将来、農業の生産現場で働きたいので、それに向けて更に知識を深めていきたいです。（Lさん）